

現代美術史

における

前衛書の

リポジショニング

—墨人会とその同時代表現をめぐって—

宮津大輔

The repositioning of Japanese avant-garde calligraphy
in contemporary art history:

Exploring the interaction between

Bokujinkai and the Postwar art world

思文閣出版

The repositioning of Japanese avant-garde calligraphy
in contemporary art history:
Exploring the interaction between
Bokujinkai and the Postwar art world

Daisuke Miyatsu

「前衛書」を、いかにとらえ直すべきか？

第二次世界大戦によって
既存の価値観が覆される中で、
世界の美術は「熱き抽象」へと
向かう。
本書は、井上有一、江口草玄、
森田子龍らの墨人会メンバーが、
純粹な造形的原理と
文字が有する意味表象が止揚する
「美術としての『前衛書』」に
至る道筋を、
背景となる思想や社会状況から
明らかにする。
さらには「書」と「美術」が
東西の二項対立を越え、
相互に影響を与えあった状況を
抽象表現主義、アンフォルメル、
具体美術協会などとの比較から
論じることで、
美術史における「前衛書」の
リポジショニングを
図るものである。

現代美術史
における
前衛書の
リポジショニング
宮津大輔

—墨人会とその同時代表現をめぐって—

思文閣出版

宮津大輔
Daisuke Miyatsu

アート・コレクター、横浜美術大学 学長

1963年東京都出身。広告代理店、上場企業の広報、人事管理職、大学教授を経て現職。

また、既存の芸術祭とは異なる「紀南アートウィーク2021」の芸術監督として、斯界に新風を吹き込む。他方、世界的な現代アートのコレクターとしても知られ、台北當代藝術館(台湾・台北)での大規模なコレクション展(2011年)や、笠間日動美術館とのユニークなコラボレーション展(2019年)などが大きな話題となった。

文化庁「現代美術の海外発信に関する検討会議」委員や「Asian Art Award 2017」「亞洲新星獎 2019」の審査員等を歴任。『新型コロナウイルスはアートをどう変えるか』『アート×テクノロジーの時代』(以上、光文社新書)『現代アート経済学II-脱石油・AI・仮想通貨時代のアート』(ウェイツ)など著書や寄稿、講演多数。

ISBN978-4-7842-2021-2

C3070

定価 | 4,950円 (本体 4,500円+税)

The repositioning of Japanese avant-garde calligraphy
in contemporary art history:
Exploring the interaction between
Bokujintai and the Postwar art world



ISBN978-4-7842-2021-2

C3070 ¥4500E

定価 | 本体 4,500円+税



現代美術史における前衛書のリポジショニング

前衛書における

リポジショニング


前衛書における

現代美術史における前衛書のリポジショニング

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-533-6860 fax.075-531-0009

https://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版	(京都 取引コード 3402)
冊数	冊	現代美術史における前衛書のリポジショニング —墨人会とその同時代表現をめぐって	本体4,500円(税別) ISBN978-4-7842-2021-2
お名前		tel	
ご住所 〒		e-mail	
送本方法		代引(書籍代+消費税+送料800円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担) ◎最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せできます◎	